

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088 (広報直通)

2019年7月19日

2021年に向けた新しい働き方を目指し

「テレワーク・デイズ 2019」に参加

- テレワークの試行を通して働きやすさを追求し、個々の能力が最大限に発揮される環境を検討
- 全取締役・執行役員も含めた取り組みで社内の意識改革を加速
- 働き方改革の更なる進展により、「ミサワスマートワーキング」の実現を目指す

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 磯貝匡志）は、2021年までに、時間の有効活用や自身の生活を充実させる働き方「ミサワスマートワーキング」の実現に向け、テレワークを活用した働き方改革の国民運動プロジェクト「テレワーク・デイズ 2019」に実施団体として参加します。

ミサワホームでは、「いつでも、どこでも、いつまでも、いきいきと」働ける環境づくりをスローガンとし、「ミサワスマートワーキング」の実現に向けて2021年を目途に働き方改革に取り組んでいます。育児と両立してフルタイムで働きたい、建設系社員が早朝から業務を行った日には終業時刻を早めて退社したいなどの社員からの要望に対応し、1日単位で始終業時刻を変更することができる「セレクトティブワーキング」を導入。また、全拠点でのネットワークの無線化やサテライトオフィスコーナーの設置などにより、お客さまとの商談に立ち寄った事務所で業務を行いそのまま退社ができる柔軟な労働環境の構築など、業務効率とワークライフバランス双方の改善を目的とした様々な施策を実施しています。

このたび、更なる働き方の改善に向けて「テレワーク・デイズ 2019」に参加し、全取締役・執行役員および400名以上の社員がテレワークの試行に取り組みます。今回は、お客さまとの打合せが多い営業職や、保育園の送り迎えや小学校から帰ってくる子どものために時短勤務をしている社員、介護休暇を取得している社員なども対象とし、社内の共有サーバや基幹システムの利用が多い職種や企画・マネジメント業務が多い職種など、複数の勤務スタイルで行い、課題の抽出とテレワークの有効性を検証します。その結果を社内で共有し、最適な働き方「ミサワスマートワーキング」の実現に向けた環境づくりを進めます。

ミサワホームは、「ミサワスマートワーキング」の実現により社員の「子育て離職ゼロ」、「介護離職ゼロ」を達成し、社員の満足度および生産性の向上を目指していきます。

■テレワーク・デイズとは

総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府が、東京都および関係団体と連携し、2017年より、2020年東京オリンピックの開会式にあたる7月24日を「テレワーク・デイ」と位置づけ、働き方改革の国民運動として展開している、テレワークの実施と推進を図る取り組みです。



※「テレワーク・デイズ」の実施日と、当社が取り組むテレワークの実施日程は異なります

■テレワーク・デイズ 2019 における当社の取り組み概要

実施日程：2019年7月24日、8月6日～8日の4日間

実施規模：全取締役・執行役員 20名、社員約400名※

※本社（新宿）、高井戸事務所、八重洲事務所、世田谷事務所に所属する社員の約半数

実施場所：役員・社員の自宅または自宅最寄りの拠点

検証内容：①業務別・職種別などで効果や親和性を検証

②通勤時間削減、業務内移動時間削減による疲労緩和と生産性向上を検証

以 上

この件に関する問い合わせ先

ミサワホーム株式会社 経営企画部コーポレートコミュニケーション課
奥本博之 麻生和広

TEL:03-3349-8088 FAX:03-5381-7838

E-mail: Kaduhiro_Asou@home.misawa.co.jp